

松戸市教育委員会会議録

平成30年9月定例会

松戸市教育委員会会議録

平成30年9月定例会

開 会	平成30年9月13日 (木) 午後3時より	閉 会	平成30年9月13日 (木) 3時30分	
署名委員	教育長 伊藤 純一	委 員	山田 達郎	
出席委員 氏 名	教育長 伊藤 純一	○	委 員 伊藤 誠	○
	教育長職務代理者 山田 達郎	○	委 員 武田 司	○
	委 員 市場 卓	○	委 員 山形 照恵	○
出席職員	内訳別紙のとおり			

提出議案	内訳別紙のとおり
特記事項	

教育委員会事務局出席職員一覧表

平成 30 年 9 月定例教育委員会

No.	部課名 及び 職制名	氏 名	No.	部課名 及び職制名	氏 名
1	生涯学習部 部長	平野 昇	21		
2	生涯学習部 参事監	津川 正治	22		
3	学校教育部 部長	久保木 晃一	23		
4	学校教育部 審議監	笹川 昭弘	24		
5	教育企画課 課長	菊地 治秀	25		
6	” 専門監	松丸 裕幸	26		
7	” 課長補佐	大西 真	27		
8	” 主査	永淵 智幸	28		
9	” 主任主事	四戸 俊也	29		
10	” 主任主事	島村 仁美	30		
11	保健体育課 課長	大谷 直樹	31		
12	” 課長補佐	齋藤 健司	32		
13	” 主事	市村 智賀	33		
14	生涯学習推進課 課長	林 総太朗	34		
15	” 主事補	岩本 みなみ	35		
16	博物館 次長	堤 和子	36		
17	” 館長補佐	山田 尚彦	37		
18			38		
19			39		
20			40		

平成30年9月定例教育委員会会議次第

1 日 時 平成30年9月13日（木） 午後3時00分より

2 場 所 教育委員会5階会議室

3 議 題

(1) 議 案

(2) 報 告 等

4 その他

平成30年9月定例教育委員会会議 議題目次

(1) 議 案

① 議案第28号

松戸市教育功労者の表彰について

(保健体育課)

(2) 報 告 等

① 松戸市制施行75周年記念

第70回松戸市文化祭について

(生涯学習推進課)

② 市制施行75周年・開館25周年記念

特別展「ガンダーラ

—仏教文化の姿と形—」について

(市立博物館)

教育長 傍聴についてご報告いたします。

本日の教育委員会会議に、3名の方から傍聴したい旨の申し出があります。松戸市教育委員会傍聴人規則に基づき、これをお認めいたしますので、ご了承願います。

なお、これ以降傍聴の申し出がある場合は、事務局への受け付けをもって許可にかえることといたします。

それでは、傍聴人を入場させてください。

(傍聴人入室)

◎開 会

教育長 ただいまから、平成30年9月定例教育委員会会議を開催いたします。

◎会議録署名委員の指名

教育長 開会に当たり、本日の会議録署名人を山田教育長職務代理者をお願いいたします。

山田委員 はい。

教育長 よろしく申し上げます。

◎議案の提出

教育長 それでは、日程に従い議事を進めます。

本日の議題は、議案1件、報告等2件となっております。

では、ここからの議事進行は、山田教育長職務代理者をお願いします。

◎議案第28号

教育長職務代理者 それでは、日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

初めに、議案第28号「松戸市教育功労者の表彰について」を議題といたします。

ご説明をお願いします。

保健体育課長。

保健体育課長 議案第28号「松戸市教育功労者の表彰について」ご説明いたします。

松戸市教育委員会表彰規則第2条及び第4条に基づき、平成30年7月23日にご逝去された学校薬剤師の増田雅子先生に感謝状を贈呈するものでございます。

先生のご経歴等につきましては、2ページの推薦調書に記載のとおりでございます。

先生には、長い年月にわたりまして、学校環境衛生の管理と指導のためにご尽力をいただきました。このことに対しまして感謝の意を表するため、ご提案申し上げる次第でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

以上でございます。

教育長職務代理者 議案第28号につきましては、ただいまのご説明のとおりでございます。

これより質疑及び討論に入ります。

いかがでしょうか。

伊藤委員。

伊藤委員 1点、お聞きしたいんですが、各学校に各専門のお医者さん、あるいは歯科の先生、眼科の先生とか、いろんな方が役割を果たしておられると思うんですけども、薬剤師の方というのは、具体的に学校の中でどういった役割を果たしておられるのかということ、ちょっとご参考までに教えていただけるとありがたいんですが。

保健体育課長 学校には、学校環境衛生の基準といういろいろな水質だとか空気の基準がございます。そういうものに対して定期検査など、具体的に申し上げますと、飲料水の水質検査、プール水の水質検査、給食室の熱風保管庫の検査、あるいは冬季の環境、おととしまではストーブ、ブルーバーナー等をたいておりましたし、今年度以降も特別教室等はエアコンが入っていないところもございますので、そういう教室の空気の状態、それから照度、教室の明るさですね。それから給食器やいろいろな実験などで使うものも含めた薬品の検査、それから給食室の検査、デンプン、脂肪性の残留物、それから、あるいは学校保健会に関する調査ですとか指導、それから、このごろですとホルムアルデヒドなどの検査、こういうものが定期的に行われる執務、行われるというか、お願いをしている執務でございます。

それからあとは、研修会をお願いしたり、それから学校保健の講習会に出席をお願いしたり、それから県に薬物乱用防止講習会とかいろいろな講習会がございますので、そちらのほうに松戸市の学校薬剤師の代表としてご出席をいただいて、伝達をしていただいたりという、さまざまなお仕事をお願いしております。

以上でございます。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

よろしいでしょうか。

伊藤委員 わかりました、はい。ありがとうございます。

教育長職務代理者 ほか、いかがでしょうか。

昭和20年のお生まれですから、年はまだまだで、まだお若いのですが、現職でお務めいただきながら、7月23日にお亡くなりになられたということでございます。

よろしいでしょうか。

それでは、ほかにないようでございますので、これをもちまして質疑及び討論は終結いたします。

これより議案第28号を採決いたします。

議案第28号につきましては、原案どおり決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長職務代理者 ご異議がないものと認め、議案第28号は原案どおり決定いたしました。

◎報告等

教育長職務代理者 次に、報告です。

「松戸市制施行75周年記念 第70回松戸市文化祭について」ということでございます。

生涯学習推進課長、お願いします。

生涯学習推進課長 お手元のほう、資料をごらんいただきながらご説明したいと思います。

「文化が香るまち“まつど”」平成30年市制施行75周年のこちらのプログラムのほうをごらんください。

こちらは記載のとおり、今年度についても10月19日から11月23日の間、メイン会場はこちら、前面に記載してある会場になりますが、それ以外、市内各市民センターですとか公民館、青少年会館等を使いまして、市内全域でことしも文化祭を開催させていただきたいと考えております。

先ほどお話ありましたとおり、松戸市の文化祭については、戦後間もない昭和24年に第1回の文化祭が開催されて、ことしでちょうど70年目、70回という節目の年になるものですから、中央よりやや下に記載がありますが、オープニングセレモニーといたしまして9月30日、文化祭70周年記念式典ということで、記念式典を開催しながら、また市内にゆかりのある落

語家さんですとか音楽家の方にゲストで登場していただいて、できるだけ多くの方にお集まりいただきたいというふうに考えております。

また、70年の記念の年になりますので、この文化祭が終了した後、今、作業は進めているんですけども、来年の2月ごろを目標に記念誌の発行のほうも、今、ご協力いただいている文化団体連盟の皆様と作業を進めているところでございますので、あわせてご紹介をさせていただきたいと思います。

また、委員の皆様には、例年のお願いでございますけれども、11月3日には視察という形で、これからまたご案内をさせていただきますので、各地域で活躍されている市民の皆様の発表の様子をぜひごらんいただければと思います。

どうぞよろしく願いをいたします。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

ご報告でございましたが、何かご質問等ありますか。

またそれぞれ視察といいますか、参加をさせていただき動きについてはご案内いただいて、ぜひ市民の方々の文化活動に接することができればと思います。

私は毎年お茶のたしなみがなくて、どきどきをいたしますけれども、またこの季節がやってきました。

よろしいですか。何か気になるところ。

武田委員。文化といえば。

武田委員 随分長く続いているなど本当に思いますね。

記念誌というのは、どういうふうにでき上がるのか、ちょっと気になるところでございますけれども、今、山田委員もおっしゃっていたんですけども、ついでなのでちょっと、文化祭とは直接には関係ないんですが、戸定邸の中の松雲亭で、ボランティアで市民の方にお菓子とお茶を差し上げるという活動をずっとしてくださっている方々があります。お茶とお菓子代はお支払いするのですが活動はあくまでもボランティアです。たしか金曜日の、第3金曜日だったか、ちょっと私も定かじゃないんですけども、今もやっつけらっしゃると思います。

できれば、市役所の方々も一度そちらのほうに、時間がない中でも足を運んでいただいて、そこの先生とちょっと私、知り合いでして、以前お話ししたことがあるんですけども、いつでもお手前の受け方を皆様にお伝えしたいとおっしゃっておりましたので、一度行って、親切に習ってみるのはいかがかと思っております。

以上です。

教育長職務代理者 ありがとうございます。ご助言をいただきました。

松雲亭の11月3日のところをやっていらっしゃる方々なんですか。

毎年、いいんですよ、わからなくても優しく言っていただきながら、とんでもない行動をとって怒られるという、怒られるといっちは申しわけないですが、やっぱりその場を大切にできないとなというふうに思っております。

ほか、いいですか、ご質問。

なければ、じゃ、続いてまいります。

続きまして、「市制施行75周年・開館25周年記念特別展「ガンダーラー仏教文化の姿と形一」について」、博物館次長、お願いいたします。

博物館次長 松戸市立博物館特別展「ガンダーラー仏教文化の姿と形一」についてご説明させていただきます。

今年度は、市制施行75周年、博物館開館25周年という記念といたしまして、当館所属の美術品やガラス製品などのシルクロードの資料とともに、国内各地の博物館、美術館の資料をお借りして、約200点の展示をいたします。

1、概要でございますが、紀元1世紀から5世紀に及ぶガンダーラ仏教文化の世界をよみがえらせるとともに、その後の日本に伝わり6世紀から7世紀にかけて花開いた仏教文化の始まりを探ります。

期間といたしましては、9月22日から11月25日の56日間でございます。

会場は、当館企画展示室でございます。

展示資料の構成といたしましては、第Ⅰ部のガンダーラの仏教文化、第Ⅱ部の日本における仏教文化の受容となっております。

主な展示資料といたしましては、5に記載してあるとおりでございますが、2ページめくっていただいて、そちらのほうから主な展示品の写真を掲載させていただいております。

本日、水色の封筒に、委員の皆様には開会式のご案内と招待券と、あとチラシのほうを配付させていただいておりますが、そちらのチラシの裏面をごらんいただきたいと思います。カラーになっておりますので。資料のほうにも一番後ろについておりますが、皆様、白黒かと思っておりますので、カラーのチラシをごらんいただきたいと思います。

今回展示品の中で、ふだんなかなか見られないものが見られるということでは、真ん中の金色の金貨、カニシュカⅠ世金貨と、その下の白瑠璃椀がございます。カニシュカⅠ世金貨

の中でも仏陀像が刻まれたというものは、まれにしかないものとして、今回、お借りして展示させていただいております。

また、白瑠璃椀でございますが、白瑠璃椀はシルクロードの交易のその代表的な資料とされておりまして、シルクロードを伝来してきた切子碗は、日本では今のところ4例しか知られておりません。今回、そのうち2品を松戸に集めまして、展示させていただきます。こちらは、そのうちの1つ、大阪府安閑天皇陵出土品の重要文化財でございます。

チラシの右側に関連事業を記載させていただいておりますが、記念講演会、館長講演会、学芸員講演会合わせまして、期間中に6回の講演会を開催いたします。

チラシの裏面です。

また、5回の展示解説会を予定しておりますので、ぜひお越しいただければと思います。

また、委員の皆様には、開会式のご案内配付させていただいておりますので、9月22日、9時半から、ぜひお越しいただければと思います。

以上でございます。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

非常に興味深いというか、貴重な資料が集まる特別展かなと思います。

何か、またこれも武田委員、恐縮ですが。

武田委員 おっしゃるとおりだと。

教育長職務代理者 もうなかなか、すごいですね。

武田委員 そうですね。ずいぶんと松戸の所蔵品がたくさんあって、たしか以前に一度、シルクロード美術館という形で開館しようという動きがあって、現実に至らなかったということもあった経緯をお聞きしたことがあるんですが、そのせいというか、その関係もあってこういった資料が多く収蔵されています。今回は講演会が多いのかなと思ったりもするんですよ。

この講演会について、少し内容等教えていただければ。

教育長職務代理者 博物館館長補佐、お願いいたします。

博物館館長補佐 博物館にシルクロード関係資料が保管されているのは、今、委員おっしゃったとおりでございますが、シルクロードに関する美術館をつくろうという計画がございまして、最終的に46点の資料を購入いたしました。今回は、そのうち43点を展示させていただいております。

美術館が残念ながら中止となりましたので、現在、博物館でそれを管理しておりますが、そのまま保管しておくだけではもったいないということで、今までに、今回の展覧会を含め

ますと、大きい展覧会としては2回やっております。それから、それ以外に、館蔵資料展という形で、これは主に館にある資料を市民の皆様に公開して紹介するという展示ですが、これは4回行っております。

チラシの裏側右側にあります講演会ですが、私も正直なところ聞いてみないとわからないところはあるんですけども、各界の第一人者をお呼びします。今回の展示はⅠ部、Ⅱ部に分かれておりまして、1つは、そこにもありますとおり、仏教、仏像が生まれたふるさととしてのガンダーラという話が1つ、それから、それが中国あるいは朝鮮半島を經由して日本にやってきて、日本に仏教文化が定着するという過程の説明をする。それが第Ⅱ部でございますので、それぞれに対応する形で講師の方をお呼びしております。

ですから、内容としては多彩なお話として、楽しんでいただけるのではないかなと思っています。

以上です。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

武田委員 随分たくさんの講演会が企画されているなと思って、このチラシを拝見していたので、必着の申し込みなども書いてあるので、ぜひたくさん告知をして、みんな満員になるようになったらいいなと、どこかで私もお訪ねしたいなと思っております。

ありがとうございました。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

ほか、よろしいですか。

「ガンダーラー仏教文化の姿と形」ということで、11月25日まで、二月余りということでございます。ご報告がございました。

よろしいでしょうか。

それでは、本日予定していた議題は以上でございます。

◎その他

教育長職務代理者 その他に移ります。

まず、事務局から何かありますでしょうか。

特にない。

委員の皆さんからは。

めずらしく早く終わりそうです。何かご報告すべき動き等あれば、それぞれのご活動から何かご報告。

何か医療関係は。

市場委員 ご存じと思いますが、風疹の患者さんがばらばらといる。ただ、学校では余り出たと聞いていません。むしろ30代、40代とか大人を中心にはやっているようです。今のお子さんたちは、麻疹も風疹も2回予防接種をしているので、あんまりはやらないと思いますが、注意は必要かな、むしろ先生が心配かもしれません。

あと、インフルエンザが、これもご存じだと思いますが、江戸川区で学級閉鎖がありました市内でも本当にばらばらですけれども、出ているという話なので、それは本当に注意が必要かもしれません。

以上です。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

特に学校教育部長、そういうお話は。

学校教育部長 今のところは。

教育長職務代理者 今のところは。おだやかに経緯、過ごしていければいいなと思います。

そのほかは。

伊藤委員は何か。

伊藤委員 特にないんですけれども、ちょっと先月、今回初めて見せていただいたんですけれども、教育委員会が主催しておられる中学生の英語発表会に行きました。午前中からもちろんあったんですけれども、ちょっと都合で午後一部しか見られなかったんですが、市民劇場がほぼいっぱいになるぐらいの盛況で、ご家族とか学校の先生が相当いて、一般のお客さんはそんなにいなかったと思うんですけれども、全体では非常に盛況でした。

あと、驚いたのは中学高学年だったんですが、皆さん、堂々と非常に立派な英語スピーチをしておられたので、相当選ばれた、事前に選抜されたんだらうと思うんですけれども、なかなか、発音もよかったし、自信を持って堂々としておられたので、頼もしく思いましたし、非常にいいなと思いました。ああいう催しをどんどんやって、いろんな形につなげていければいいなと思いました。

成績発表まではいなかったんで、わからなかったんですけれども、ああいう形で中学生がそうやって選ばれちゃうのは、落ちちゃった子はかわいそうかなという感じはしたんですけれども、非常にみんな熱心にやっていて、よかったと思いました。

教育長職務代理者 第1回ですか。

伊藤委員 いや、ずっとやっておられて、私自身が初めてちょっと見させてもらったので。それだけです。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

山形委員。

山形委員 先月に風プロジェクトという千葉市で行なわれた勉強会に参加しました。教育研究家で中央審議会議員の妹尾昌俊さんが中心となって部活動の多忙化による働き方改革などについてのお話をききました。学校事務方の事例で職員室のコピー機的位置だとか校長先生の座る位置によって、少しでも作業効率が変わるという発表を聞いて、勉強になりました。今朝もニュースで、中学校の先生の残業時間が180時間という報道もあります。環境から少しでも変えられることもあるんだなというご報告と、夏休みが今、ちょうど終わったところで、9月頭に学校に行くことが辛い子がいる中でいろんなインターネットの発信の中で、一冊本を読ませていただきました。小幡和輝さんが書いてます。彼は「#不登校は不幸じゃない」という発信をしています。不登校に対する発信を読みながら、いろいろ考えていました。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

けさのNHKの朝のニュースでしたよね。

山形委員 はい。

教育長職務代理者 やってましたよね。

武田委員はいかがでしょう。制作活動が忙しくて大変な時期だと思います。

武田委員 今、はい、個人的に制作で忙しい時期なんですけど、もうすぐ新国立美術館で日展というものが開催されるので、そちらのほうに出品作をつくっております。私個人のことは関係なく、そちらで毎日曜日にこども教室というものを日展のほうで企画してまして、インターネットでの申し込みなんですけど、すごく盛況でいつも早くに満タンになっちゃいます。小学校の父母がお子さんと一緒に制作者である作家本人から5科、日本画、洋画、彫刻、工芸、書道のいろんなものに直接触れて実際に今制作者である作家から教えていただけて、制作して帰るという1日プロジェクトなんです。松戸の子どもにとっては。新国立美術館は遠くないので、ぜひ参加して下さったらいいなといつも思っております。

学校にそういうものを告知するというのはどうなのかなと、私もちょっと迷うところもあるんですけど、参加された方は本当に無料でこんなこと教えて下さるんだと言うぐらい、非常に有意義な時間が過ごせると思うので、興味のある校長先生がいらっしゃったらぜひ告知

していただけたらうれしいなど、いつも思っております。

以上です。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

私は、個人的なことで恐縮ですが、子どもが高校2年生でして、IBという国際バカロレア課程というコースで、今、そういうコースのある学校に行きまして、その学校の初年度でやっています。ですので、入試がどんどんそれに対応した学校が出てきていると、国公立とかでも出てきているというようなことを聞いております。

あわせて、今の高校1年生からやはり大学入試ががらっと変わるということで、高校の指導現場でも、浪人できないよみたいな、簡単に言うとそんなことを含めて、非常にやっぱり変わり目にあるんだなということを実感しております。

ちょっとこれも別の立場で、ロータリークラブなんですけれども、私が声かけて講演者をお呼びする役割なものですから、今、聖徳大学の竹内先生という教授にこの間お会いして、今、打ち合わせをしているんですけれども、やっぱりこの平成というのは30年間終わります。ことしで終わります。ここから次の時代に行くのに、ちょうど教育指導要領も変わるし、大学入試も変わるし、いろんな意味で、道徳の教科化も含めて、どういうふうに対応していくかという大きなお話を、展望をぜひご講演いただけませんかというようなお話をしています。元高校の教員で、市船の校長先生をなさったのかな。市立船橋高校のですね。そんなことで、いろんな機会を通じて見識を広めたいなというふうに思っております。そんなことがありましたということですよ。

ちょっと時間もありませんでしたので、皆さんから一言ずついただきました。

ほか、よろしいですか。

それでは、議事進行を教育長にお戻ししたいと思います。

教育長 それでは、次回の教育委員会会議の日程について、事務局からお願いします。

教育企画課長 次回の10月定例会でございますが、平成30年10月4日の木曜日、午後2時より、こちら5階会議室で開催されてはいかがでしょうか。

教育長 よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

教育長 それでは、確認いたします。

平成30年10月定例教育委員会会議は、平成30年10月4日の木曜日、午後2時より、教育委員会5階会議室にて開催いたします。

◎閉 会

教育長 以上をもちまして、平成30年9月定例教育委員会会議を閉会いたします。
お疲れさまでした。

閉会 午後3時30分

この会議録の記載が真正であることを認め署名する。

松戸市教育委員会教育長

松戸市教育委員会委員